

令和3年度近畿運輸局バリアフリー化推進功労者表彰

優秀賞
(連名受賞)

株式会社フジドリームエアラインズ

(静岡県静岡市葵区栄町1-3)

株式会社エスエーエス

(静岡県牧之原市坂口3520-11富士山静岡空港 旅客ターミナル別棟)

株式会社MHIEアロスペースプロダクション

(愛知県名古屋市中港区大江町10番地)

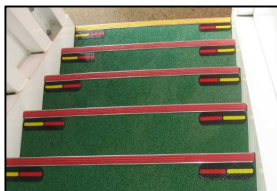
受賞者の取り組み

地方空港への乗り入れが中心で、ステップ車の使用機会が多いことから、利用者の声を反映すべくエレベーター式を開発し(これまではリフト式が一般的に使用されている)、神戸空港に配置(小牧、熊本に次ぐ3空港目)。初号機からサイズを全長1.3m、全幅30cm縮小し、コンパクト化を実現。また、操作盤をリモート化し、雨よけを大型化し収納可能にするなど、進化させている。

エレベーターの導入により、階段での昇降機利用時に車椅子利用者の恐怖心や不安解消に繋がった。また、エレベーターは、二重ドア式で稼働時は音楽が流れる仕組みになっており、安全性に加え快適性も確保されている。エレベーター使用中に、他の旅客は階段での昇降が可能で、搭乗及び降機が中断されないことから、全ての人の利便性向上になりユニバーサルデザインの概念に一致している。

階段には弱視者対応で色づけがされていたり、階段途中には踊り場スペースが確保されていたり、旅客のペースに合わせた搭乗及び降機が可能。

昇降用エレベーター全体図・使用方法



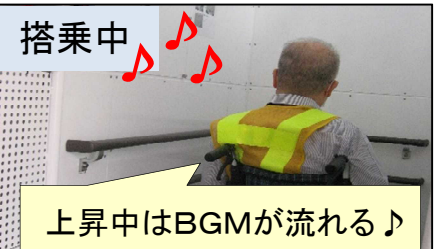
弱視者への配慮も
(弱視者対応色付階段)

従来はタラップ車に備え付けられた昇降用リフトを使用していた



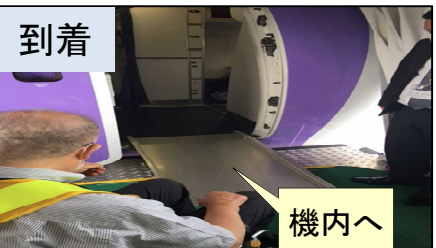
EV搭乗

空港職員がサポート



搭乗中

上昇中はBGMが流れる♪



到着

機内へ

講評



他社には無い器材であり、独自性がある。車椅子利用者がリフトを使う際の不安や、周囲から特別視されてしまう課題をクリアし、一般旅客と同じ場所で同時に搭乗できることが真の共生社会の実現に向けて評価できる。今後の展開による社会的影響力、波及力に期待。

第15回(R3年度)国土交通大臣表彰受賞